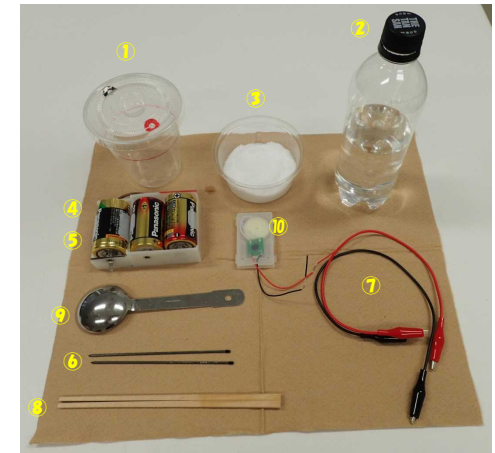




1. 準備

番号	器具	数量
1	プラスチックカップ (ふた付き)	1個
2	ペットボトル(水)	1本
3	塩	1個
4	乾電池(単1)	3個
5	電池ボックス	1個
6	えんぴつの芯	2本
7	リード線(両みのむし)	2本
8	割り箸	1本
9	計量スプーン大	1個
10	電子オルゴール	1個



2. 塩水をつくる

- プラスチックカップの赤い線まで水を入れる(約200ml)
- 塩を「計量スプーン大」で1杯(約12g)とじ、水の入ったプラスチックカップにいれ、「割りばし」でかきまぜて溶かす



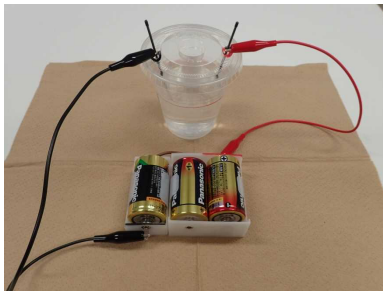
3. 電池をつくる

- プラスチックカップのふたを閉める
- えんぴつの芯をふたのあなにさす。



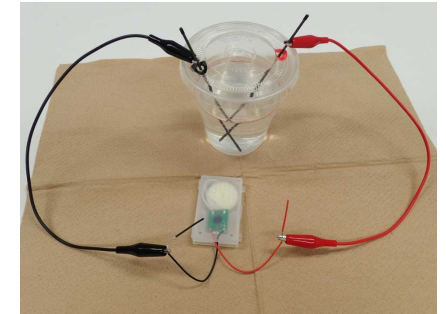
4. 電池に電気を充電する

- リード線を電池ボックスにつなぐ
- リード線をえんぴつの芯につなぐ
- えんぴつの芯から泡が出るか確認してみよう



5. オルゴールを鳴らしてみよう

- 電池ボックスのリード線ははずして、オルゴールにつなげてみよう
- ★ちゅうい！みのおしクリップの「あか」と「くろ」がぶつからないようにしましょう！
- オルゴールが止まったら、もう一度充電してみよう



6. 実験するときの注意！

- 水の中に食塩を入れていますが、これはより電気が流れやすくし、実験をスムーズに行うためのものです。
- 食塩を入れると陽極（赤いクリップ）から酸素だけではなく、塩素も発生します。塩素は学校のプールの臭いがします。直接臭いを嗅がないようにしてください。
- ご家庭で実験するときは食塩濃度（今回は200mlの水に12g程度の食塩を入れていますが。）に気をつけ、換気を十分に行ってください。
- ご家庭で鉛筆をけずるときは、カッターナイフなどで手を切らないように、お子様と一緒に、十分に気をつけて作業を行ってください。